

＊＊2009年8月改訂
 （第4版、指定医薬品の廃止に伴う改訂）
 ＊2007年6月改訂
 ＊貯法：気密容器、室温保存
 （「取扱い上の注意」の項参照）
 ＊使用期限：容器に表示

日本標準商品分類番号	
875900	
承認番号	(06AM)第1078号
薬価収載	1995年7月
販売開始	1995年9月

生薬製剤

日本薬局方 ブシ末

＊＊劇薬 本草加工ブシ末（調剤用）

◇組成・性状

本品はアコニチン、メサコニチンを含むトリカブト属カラトリカブト（*Aconitum carmichaeli* Debx.）並びにオクトリカブト（*Aconitum subcuneatum* Nakai）の塊根を加工したものである。総アルカロイド〔ベンゾイルアコニン（ $C_{32}H_{45}NO_{10}$ ：603.70）として〕0.4～1.2%を含む。（高圧蒸気処理による加工）

販売名	形状	色	におい	識別コード
本草加工ブシ末	粉末	淡褐色	特異なにおい	—

◇効能・効果

漢方処方調剤に用いる。

◇用法・用量

漢方処方調剤に用いる。

◇使用上の注意

(1)慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

- 1) 体力の充実している患者〔副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。〕
- 2) 暑がり、のぼせが強く、赤ら顔の患者〔心悸亢進、のぼせ、舌のしびれ、悪心等があらわれるおそれがある。〕

(2)重要な基本的注意

- 1) 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 2) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。ブシを含む製剤との併用には、特に注意すること。

(3)副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

	頻度不明
過敏症 ^{注1)}	発疹、発赤等
その他	心悸亢進、のぼせ、舌のしびれ、悪心等

注1) このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

(4)高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

(5)妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないことが望ましい。〔本剤の副作用があらわれやすくなる。〕

(6)小児等への投与

小児等には慎重に投与すること。

＊◇取扱い上の注意

- (1)本品は天産物であるため、製造ロットにより多少色調等が異なることがあるが、品質には影響ない。
- (2)本品の品質を保持するため、直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管し、開封後は湿気に注意して、フタを十分に閉める等、取扱いに注意すること。

◇包装

500 g

＊◇文献請求先

本草製薬株式会社 学術部

〒468-0046 名古屋市天白区古川町125番地